

栄養科活動報告

2026年7月

2026年6月30日発刊の学会誌JSPEN Vol.8 No.2に
原著論文および施設近況報告の2本が同時掲載されました!!

■原著■ 院内迅速検査体制の導入が亜鉛欠乏症の診療プロセスに与える影響の検討。
学会誌 JSPEN, Vol. 8 (2) : 51-58, 2026

■施設近況報告■ 市中病院の管理栄養士が臨床研究を継続発信するための二層モデル：
段階的な研究指導体制と次期指導者の計画的育成. 学会誌 JSPEN,
Vol. 8 (2) : 75-79, 2026

遠藤美織科長からのコメント

亜鉛の院内迅速検査体制の導入と臨床研究体制構築という異なるテーマで、
2本の論文が学会誌 JSPENに同時にアクセプトされたことを大変うれしく
思います。

臨床現場で生まれた疑問と、これまで積み重ねてきた仕組みの両方を研究と
して形にできたことは、大きな励みとなりました。産本先生の丁寧なご指導に
心より感謝しています。

今後も研究を途切れさせず、患者さんの診療に
役立つ成果を発信をしていきたいと思います。
皆さんも一緒に頑張りましょう。

臨床で働きながら、
学会発表や研究論文を
執筆できる！



地道なデータ収集の
結果が論文化！



第65回福島県食事療法研究会連合大会に参加し
発表・優良栄養士として表彰されました!!



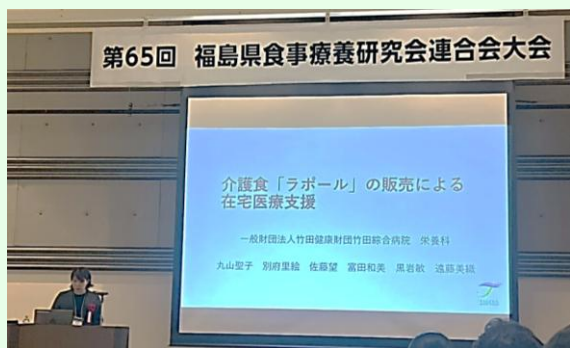
優良栄養士として表彰された 佐藤望さんからのコメント

この度、第65回福島県食事療養研究会連合大会にて優良栄養士の
表彰を頂き、ありがとうございました。

これまで栄養士として続けてこられたのも、先輩方をはじめ後輩
達のさまざまな方に助けていただき続けてこられたのだと思ってい
ます。これからも初心を忘れず、向上心を持って仕事に取り組み、
栄養科に貢献できればと思いますので今後もよろしくお願いします。



丸山聖子係長が介護食「ラポール」 について発表しました！



参加した栄養科のメンバー